

2019年12月20日

各 位

住信SBIネット銀行株式会社

～お年玉に関する意識調査 2020～
お年玉の平均支出予定総額は 26,642 円
前年から横ばいで推移

住信 SBI ネット銀行株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：円山 法昭、以下「住信 SBI ネット銀行」という）は、住信 SBI ネット銀行の口座を保有する全国のお客さまに「お年玉に関する意識調査」を実施しました。

***** アンケート結果概要 *****

■ **「お年玉をあげる予定がある」人は3分の2、平均支出額は26,642円**

「お年玉をあげる予定がある」と答えた人は67.8%と、前年調査結果（67.3%）からほぼ横ばいで推移しています。また、お年玉の平均支出予定額は26,642円となり、前年の調査結果（26,166円）と大きな差は見られませんでした。お年玉をあげる人数は平均3.9人で、こちらも前回調査結果（3.8人）とほぼ同等となりました。

お年玉の平均支出予定額を年代別で見ると、20代～40代では昨年より増加しているものの、50代以上においては昨年より減少しております。

■ **お年玉の相場は小学校低学年で3,000円、小学校高学年で5,000円、中学生は5,000円あるいは10,000円と二分化**

お年玉をあげる際に頭を悩ませることのひとつとして、「金額の相場」が挙げられます。「どのくらいの年齢にいくら渡すのが妥当か」（女性40代）と、現状の相場を気にするかたが多く見られるなか、子どもの学年別の相場を調べたところ、未就学児では「1,000円以下」、小学校低学年では「3,000円以下」、小学校高学年では「5,000円以下」が最多となりました。

中学生になると「5,000円」派と「10,000円」派に分かれますが、高校生以上になると「10,000円」が相場ようです。しかし、「学生だけど成人の場合にあげるべきか？」（男性60代）といった声も挙がっており、いつまでお年玉をあげるべきか、という別の悩みが浮上してくるようです。

■ **自分の子どもへのお年玉の渡し方についてキャッシュレス派が増加**

「自分の子どもへのお年玉は現金で渡す」と答えた人は96.9%と、前年調査結果（98.4%）から若干減少しています。現金で渡す人が多いものの、キャッシュレス派も増加しているようです。

《調査概要》

調査期間：2019年12月3日～12月10日

調査対象：住信 SBI ネット銀行の個人顧客

回答者数：3,667名

（内訳 10代：23人 20代：274人 30代：701人 40代：1077人 50代：911人
60代：498人 70代以上：183人）

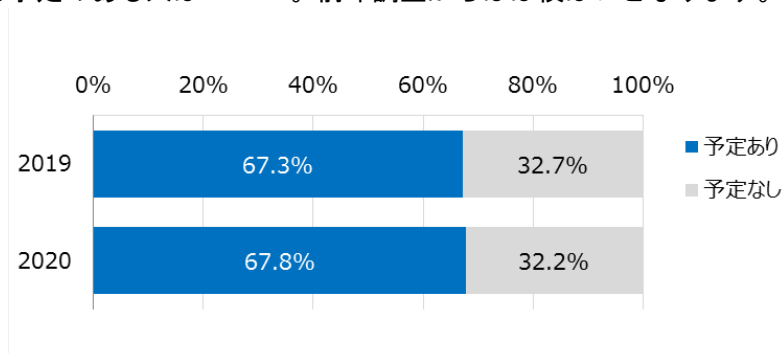
調査方法：インターネットアンケート

調査地域：全国

《アンケート結果》

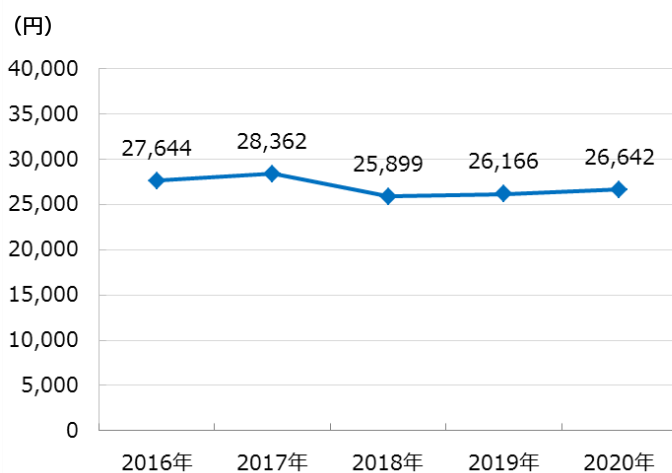
◆お年玉をあげる予定の有無

お年玉をあげる予定のある人は67.8%。前年調査からほぼ横ばいとなります。



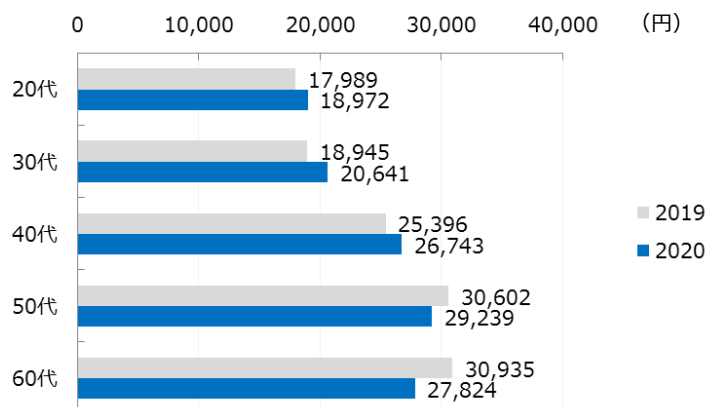
◆平均支出予定額の推移

平均26,642円となり、前年調査から横ばいで推移しています。



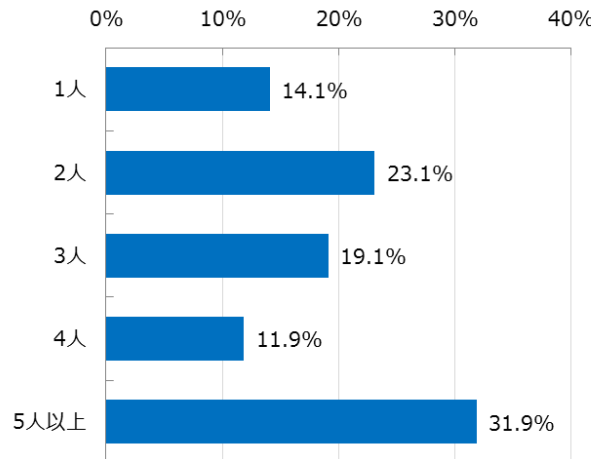
◆平均支出予定額 年代別

年代別では20～40代では増加していますが、50代以上では減少しています。



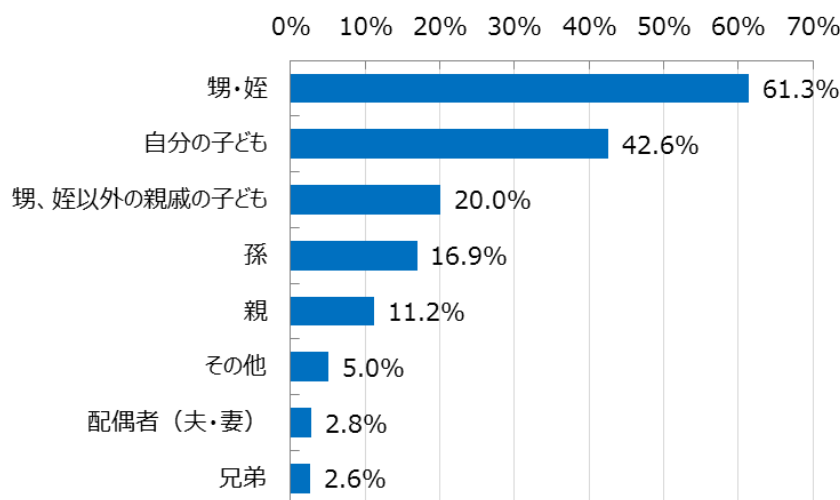
◆お年玉をあげる人数

お年玉をあげる人数の平均は3.9人で、「5人以上」あげる人の割合が31.9%と最も多くなっています。



◆お年玉をあげる相手（複数回答）

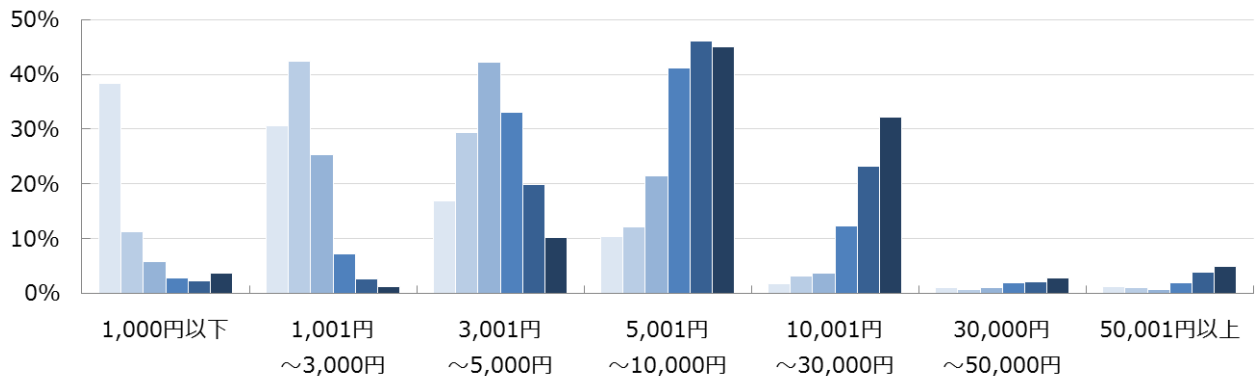
「甥・姪」が最も多く、「自分の子ども」が続きます。「孫」に続いて「親」にお年玉をあげる人も1割強となっています。



◆お年玉をあげる相手×金額

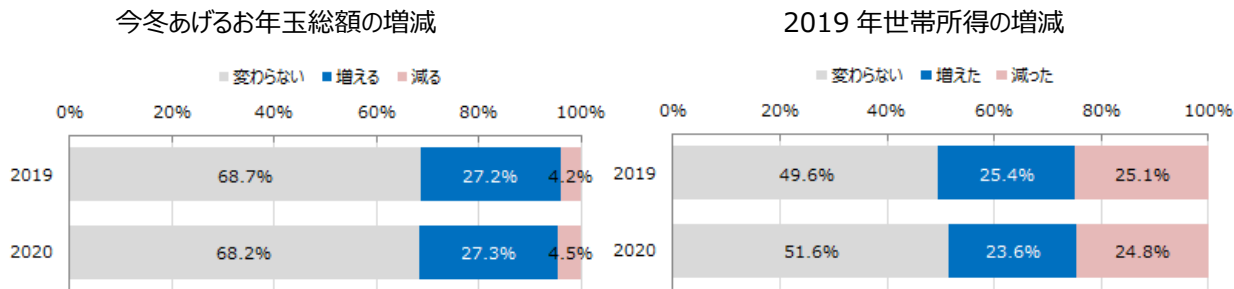
小学生未満は「1,000円以下」、小学校低学年は「～3,000円」、小学校高学年は「～5,000円」円が最多となっていますが、中学生は「～5,000円」か「～10,000円」に二分されます。高校生以上になると「～10,000円」がボリュームゾーンとなっています。

■小学生未満 ■小学生（1～3年生） ■小学生（4～6年生） ■中学生 ■高校生 ■大学生・専門学校生等



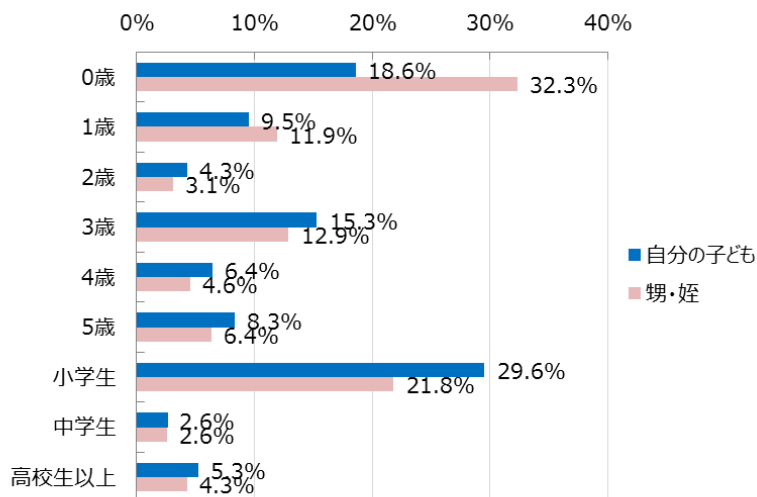
◆今冬あげるお年玉の総額の増減と、2019年の世帯所得の増減

今冬あげるお年玉は昨冬から「減る」と回答した人は4.5%と少なく、前年と同様の傾向でした。一方で2019年の世帯所得が「減った」と回答する人が24.8%と約4分の1を占めています。世帯年収が減ってもお年玉の額はなかなか変えられない様子が見えてきます。



◆お年玉をあげる年齢（自分の子ども／甥・姪）

自分の子どもにお年玉をあげる年齢は「小学生」が29.6%とボリュームゾーンであるのに対し、甥・姪は「0歳」が32.3%と最も高くなっています。

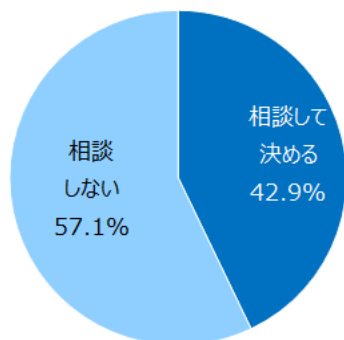


◆親戚間でのお年玉に関する相談有無と、自分の子どもと甥・姪にあげる金額の多少

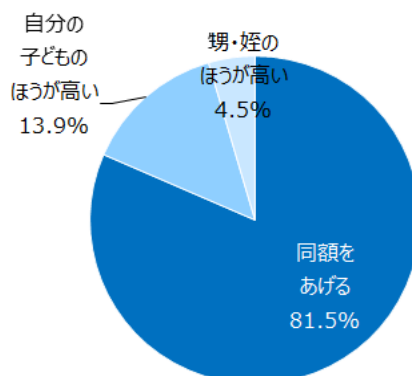
甥・姪にお年玉をあげる際に親戚同士で相談する人の割合は4割強で、「相談しない」派が多いようです。

自分の子どもと甥・姪にあげるお年玉の金額は、「同額をあげる」が8割強となっており、差をつけないほうが多数派となりました。

甥・姪へのお年玉を親戚同士で相談するか



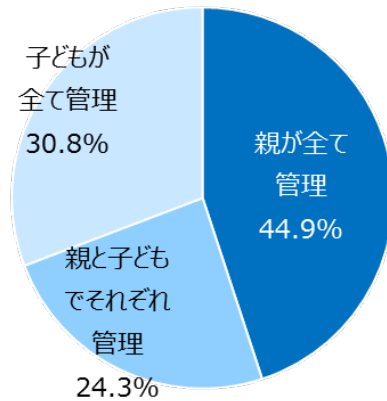
自分の子どもと甥・姪にあげる金額の大小



※自分の子どもと甥・姪が同年齢と仮定して回答

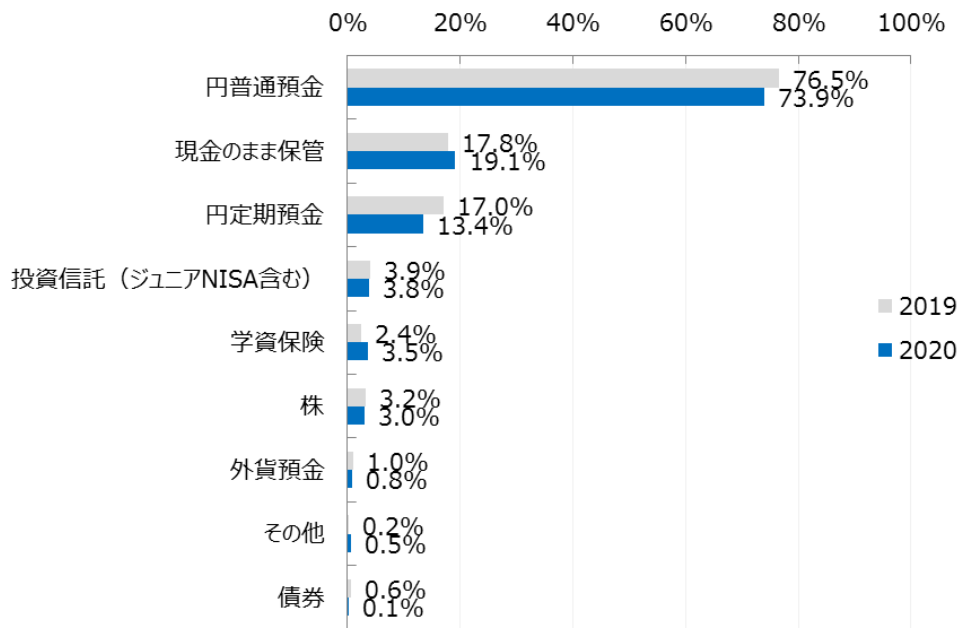
◆自分の子どものお年玉は誰が管理するか

自分の子どものお年玉を誰が管理するかを尋ねたところ、「親が全て管理」(44.9%)「親と子どもでそれぞれ管理」(24.3%)と、親の管理が入る場合が3分の2を占めています。



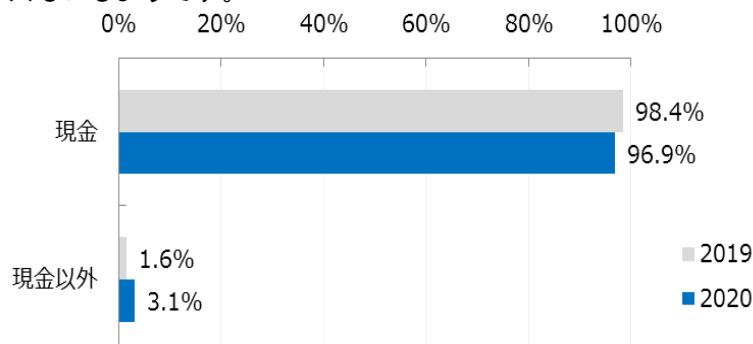
◆子どものお年玉の管理方法（複数回答）

自分の子どものお年玉を管理している人にその管理方法を尋ねたところ、「円普通預金」が73.9%と突出しており、次いで「現金のまま保管」(19.1%)、「円定期預金」(13.4%)の順となりました。お年玉については、投資ではなく貯蓄とする人が依然として多いようです。昨年と比較すると、「円普通預金」「円定期預金」と答えた人の割合が若干減少し、「現金のまま保管」「学資保険」と答えた人が微増しています。



◆自分の子どもへのお年玉の渡し方

自分の子どもへのお年玉の渡し方について「現金で渡す」と回答した人は96.9%と、前年調査結果(98.4%)から微減しています。また、少ないながら振込やプリペイドカード・スマホ決済といったキャッシュレスで渡す人もいます。



◆お年玉をあげる際に頭を悩ませること（自由記述）

金額の相場について悩んでいるという意見が複数見られました。また、「大学生だけど成人の場合にあげるべきか？」といった疑問や、「私自身の収入が少なく家計が苦しいので悩ましい」といった意見も見られました。その他、新札やポチ袋の準備が大変といった声も挙がっています。

お年玉の相場	どのくらいの年齢にいくら渡すのが妥当か	女性	40代
	金額をいくらにするか。未就学児が2人の場合、同じ金額でいいのか、上の子の方が多い方がいいのか悩む。	女性	30代
	自分の頃の相場であげていますが、今の子供は一人っ子が多いし一人あたりに使える額が増えている分、もっとあげた方が良くないかと悩みます。	女性	40代
いつまであげればよいか	何歳まであげるべきか 年齢ではなく就職したらやめるか 18歳以上で学生と社会人がいた場合悩みます	女性	40代
	学生だけど成人の場合にあげるべきか？	男性	60代
	いつまであげたらいいのか・成人まで悩んでいる	女性	50代
親戚にどこまで配慮すべきか	周りとの金額に差が出ないように相談すること	男性	40代
	誰にどれくらいあげたいか、進学などの時は周りと相談して決めないといけないので大変です。	女性	20代
	自分の甥や姪にあげる場合は兄弟と相談出来るが、配偶者の方の甥や姪にお年玉をあげる場合、なかなか相談出来ないで金額に悩む時があります。	女性	40代
兄弟間の年齢によって額に差をつけるべきか	いくら上げればいいのかと兄弟がいる場合、金額に差をつけていいのか？	女性	40代
	兄弟で年齢に応じてあげる金額が違うようにしているので下の子供が機嫌を悪くしてしまう。	女性	30代
実はあげたくない	お正月に合わない子には、本当はあげたくない。	女性	50代
	私自身の収入が少なく家計が苦しいので悩ましいです	女性	50代
	相手の子供にあげた分、自分の子供に帰ってくるので、いっそ自分の子供以外にはあげない方が良くないかと思う。	男性	40代
新札の準備	新札への両替が手間	男性	40代
	新札が入手できるか？	男性	70代以上
ポチ袋	ポチ袋のキャラクターがなにが好きなかわからないとき	男性	40代
	ポチ袋が毎年同じだと面白くないので、変えた方がいいか悩む。	女性	30代
その他	スマートフォンのゲーム課金に使われぬか、心配。	男性	50代
	お年玉の使い道をどうアドバイスするか 無駄使いはしないように願う	男性	70代以上

【住信 SBI ネット銀行について】

住信 SBI ネット銀行は、三井住友信託銀行と SBI ホールディングスを出資会社とするインターネット専門の銀行です。

2019年4月に、預金総残高※1、住宅ローン取扱額※2 がいずれも5兆円を突破。

預金残高はネット専門銀行の中でも No.1※3 です。

※1 2019年4月12日時点での、円普通預金、SBI ハイブリッド預金、円定期預金、円仕組預金、外貨普通預金、外貨定期預金、外貨仕組預金の合計。外貨預金については住信 SBI ネット銀行所定レートによる円換算後。

※2 2019年4月1日時点での、住信 SBI ネット銀行が販売する住宅ローン（「ミスター住宅ローン」「提携住宅ローン」）、住信 SBI ネット銀行が三井住友信託銀行の銀行代理業者として販売する住宅ローン（「ネット専用住宅ローン」）、住信 SBI ネット銀行の銀行代理業者が販売する住宅ローン（「ミスター住宅ローン REAL」）、「フラット35」各融資実行額の合計です。

※3 比較対象はじぶん銀行、ジャパンネット銀行、ソニー銀行、大和ネクスト銀行、楽天銀行。2018年12月時点の各行の最新公表資料より。

住信 SBI ネット銀行は、お客さま中心主義のもと最先端のテクノロジーを活用することで金融サービスを変革し、社会をより快適で便利なものに変えていくことを目指してまいります。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：住信 SBI ネット銀行 企画部 広報担当 03-6229-1247